

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	愛知県知立市役所		代表者名	林 郁夫
担当者部署	企画部		連絡先電話番号	0566-95-0145
担当者役職	係長	担当者氏名	鈴木 三悦子	連絡先E-mail
住所	4728666 愛知県知立市広見三丁目1番地			

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	とても良い
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	標準化についてポイントを押さえた説明をしていただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年11月9日	10時00分	11時15分		75
	派遣形態	講演 (オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	基幹系システム利用職員	16 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	今回の課題である標準化・共通化について、どれだけの職員が承知していて、今できることもあるということを理解しているか疑問であり不安があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	情報システムの標準化対象範囲の把握と移行 (目標) 時期の認識 標準仕様書の認識	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	標準化に関する法律の概要 標準化のために検討すべき点 自治体DX推進手順書について	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	具体的には進めるのはこれからだと思うが、まずは標準準拠システムへの移行について危機感を持ってもらえたことが成果かと思う。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	特になし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 標準化についてまずは知ってもらうために行ったのでアンケートの準備はしていませんでした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	事業完了
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

